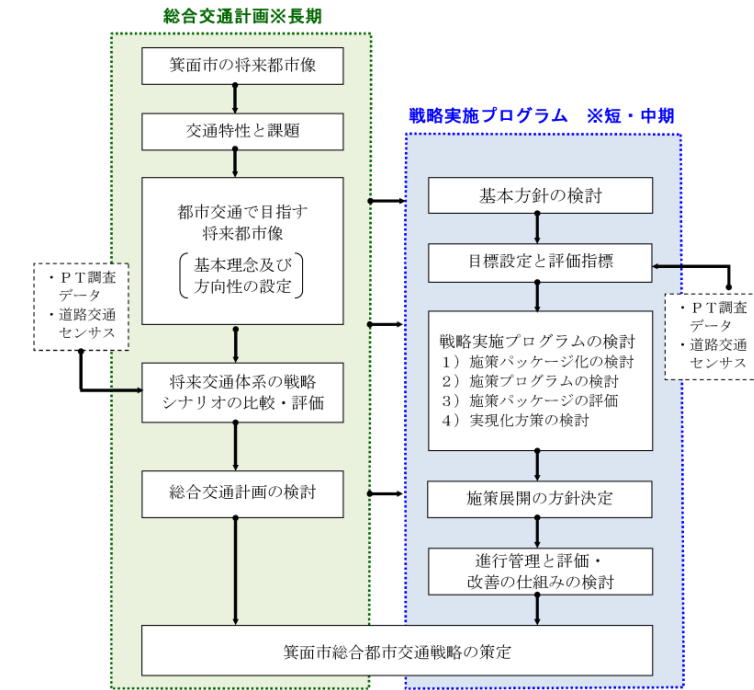


議題(2) 箕面市総合都市交通戦略たたき台について

①戦略策定の趣旨と箕面市の将来都市像の確認

〈戦略策定の趣旨〉

箕面市の将来まちづくりを実現するためには、今後の長期的な交通計画と短・中期的な実施プログラムを明確にした上で、まちづくりと連携した交通施策を円滑かつ着実に展開する必要があるため戦略を策定する。



総合交通計画及び戦略実施プログラムの作成フロー

〈将来都市像〉

■将来都市像

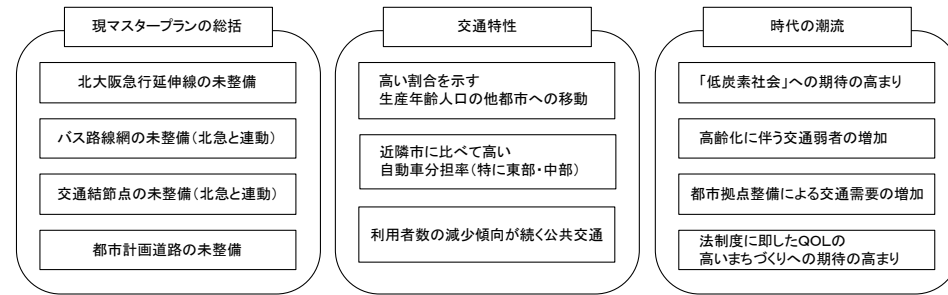
『ひとが元気 まちが元気 やまが元気～みんなでつくる「箕面のあした」～』
 ●子育てしやすいまち ●交通機関が便利なまち ●みどりあふれるまち

都市構造のイメージ図



②交通特性と課題の整理

〈現状〉



〈課題〉

★ 総合都市交通戦略策定に向けた課題

- 環境に配慮した交通サービスの提供
- 市内・東西交通の利便性向上
- 都市拠点整備に伴い増加する自動車交通需要への対応
- 多様なニーズ(子育て世代の定住、高齢化の進展)に対応した交通サービスの確保
- 大阪都心をはじめとする近隣都市へのアクセシビリティの確保

③総合交通計画の検討

(1)都市交通で目指す将来像

〈基本理念〉

「公共交通を軸として
 持続的にスパイラルアップする
 協働のまちづくり」

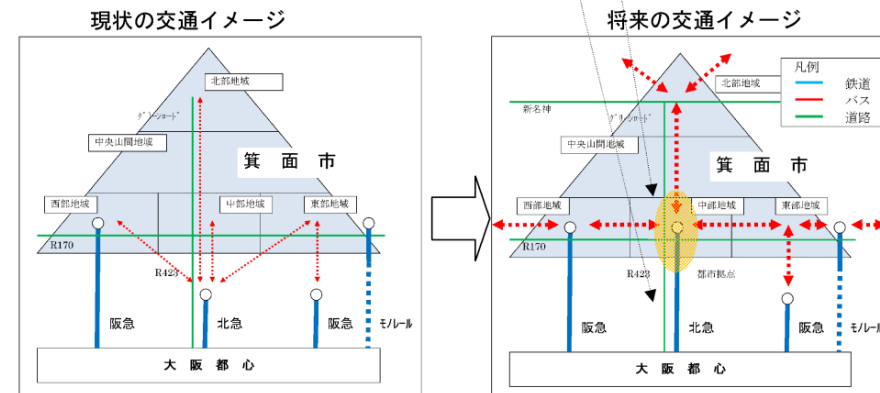
〈めざすべきまちの姿〉

- 方向性① 多様で質の高い生活を支える公共交通を軸とした交通体系
- 方向性② 若い世代の流入と住民の定着を実現する交通まちづくり
- 方向性③ 持続可能な都市と環境をみんなで支える交通体系

【参考】

基本理念やめざすべきまちの姿が達成された場合、将来交通イメージは以下の通りとなる。

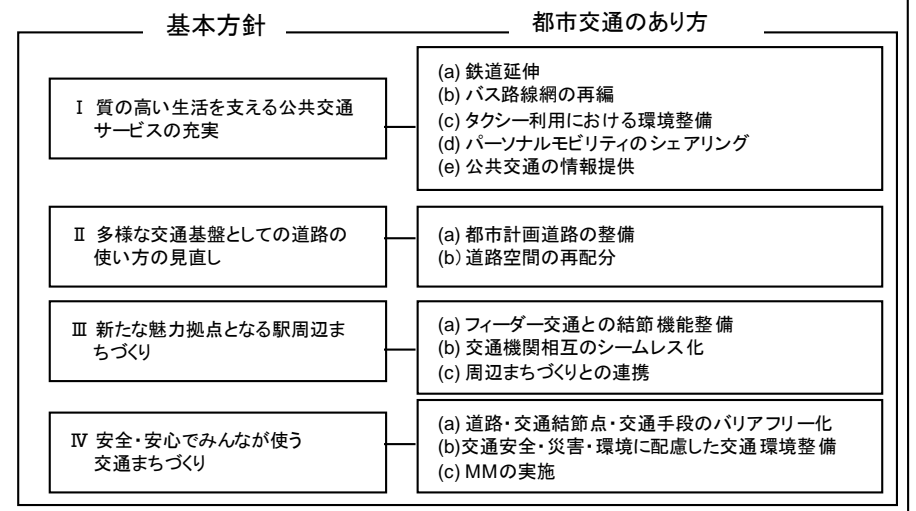
- 市内の都市拠点・鉄道結節点を中心とした交通体系
- 鉄道・バス一体となった公共交通主体の交通体系
- 近隣都市へのアクセスが容易な公共交通体系



(2) 将来交通体系の戦略シナリオの比較・評価

シナリオ (= 基幹交通軸の整備)	方向性①	方向性②	方向性③
	「多様で質の高い生活を支える公共交通を軸とした交通体系」		
自動車中心の交通体系に依存した場合	△	△	×
自動車と公共交通(鉄道・バス)とが適正に分担された場合	○	○	○

(3) 総合交通計画



④戦略実施プログラムの基本方針の検討

〈基本方針〉

戦略実施プログラムについては、「北急延伸と併せた交通まちづくり施策のパッケージ化及びプログラム化」を全市の施策への効果的な展開を推し進めることを基本方針とする。

〈対象区域〉

対象区域	箕面市全域
------	-------

なお、バス路線網の再編については、広域バス路線網にも影響するため、近隣都市との連携を図る。

〈戦略実施プログラムの評価指標〉

戦略実施プログラムの目標 (= 都市交通でめざす方向性)	評価指標
目標①「多様で質の高い生活を支える公共交通を軸とした交通体系」	・公共交通の利用者数 ・各交通手段の利用環境に関する満足度
目標②「若い世代の流入と住民の定着を実現する交通まちづくり」	・定住人口(全体・年齢層別) ・住みやすさに関するランキング
目標③「持続可能な都市と環境をみんなで支える交通体系」	・公共交通のサービス水準 ・各交通手段の分担率 ・温室効果ガスの削減率